

# FUTABA

## 第103期(2017年3月期) 第2四半期 決算説明資料

2016年11月22日  
フタバ産業株式会社  
(#7241)

---

1. 2017年3月期 第2四半期 決算概況

2. 2017年3月期 通期業績見通し

参考資料

## 連結決算概況

# 〈連結〉2017年3月期 第2四半期 決算要約

3

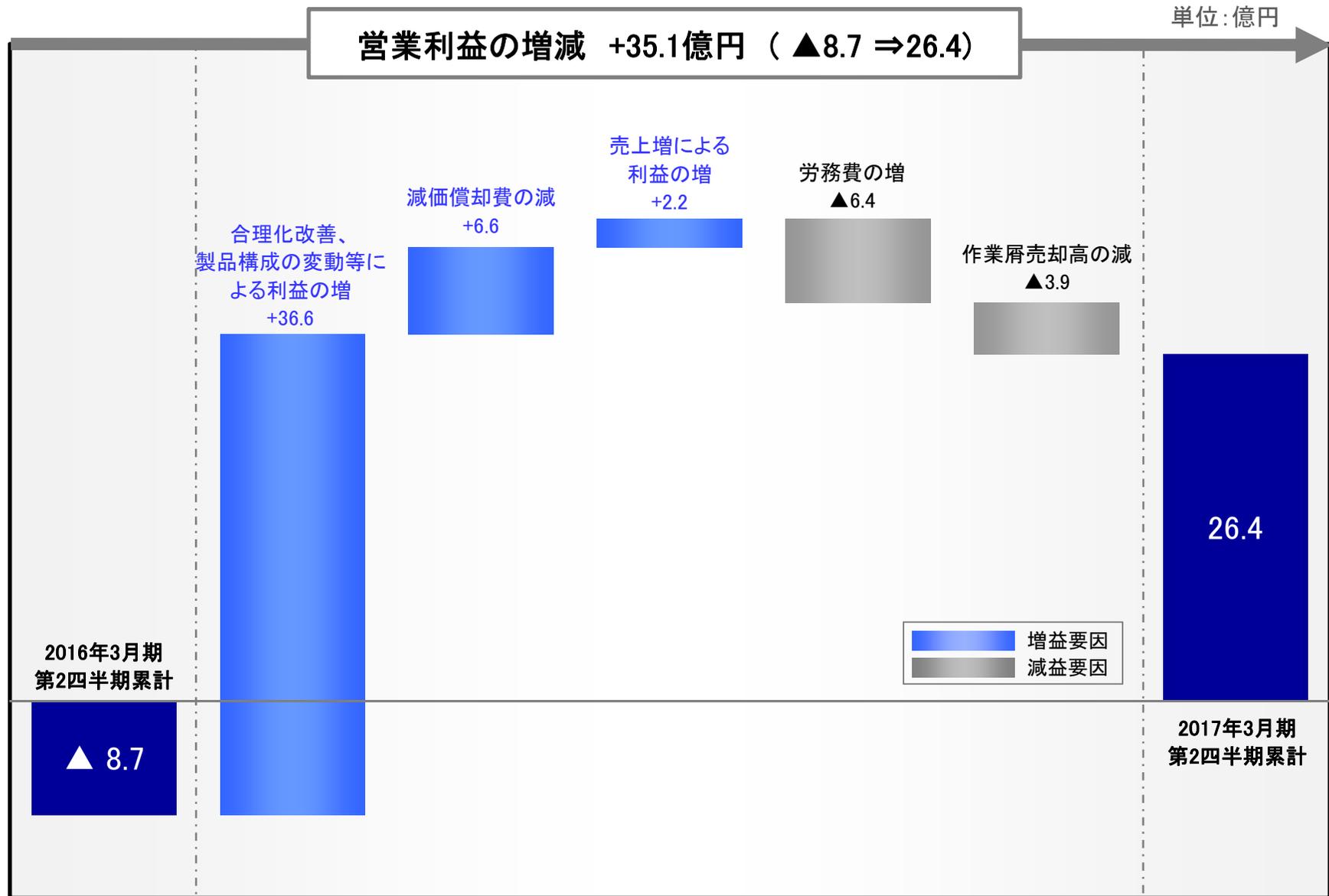
単位:百万円

	2017年3月期 第2四半期累計	2016年3月期 第2四半期累計	対 前年同期比		対 期初公表比	
			増減	増減率	期初公表	増減
売上高	201,482	216,097	※ ▲14,614	▲6.8%	202,000	▲518
営業利益	2,643	▲870	+3,513	—	1,400	+1,243
経常利益	1,352	▲2,887	+4,240	—	600	+752
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,162	▲3,399	+4,561	—	▲100	+1,262

為替レート (1ドル)	105.3円	121.8円	16.5円の円高
----------------	--------	--------	----------

※為替影響を除く実質的な売上高の増減は前年同期比+1億円

# 〈連結〉営業利益の増減分析 前年同期比



# 〈連結〉営業利益以下の内訳

単位:百万円

	2017年3月期 第2四半期累計	2016年3月期 第2四半期累計	増減
営業利益	2,643	▲870	+3,513
営業外収入	717	637	+80
受取利息・配当金	205	298	▲92
持分法による投資利益	61	—	+61
その他	450	338	+111
営業外支出	2,008	2,654	▲646
支払利息	630	780	▲150
持分法による投資損失	—	197	▲197
為替差損 ※	629	831	▲201
その他	748	845	▲97
経常利益	1,352	▲2,887	+4,240
特別利益	—	—	—
特別損失	—	—	—
税引前純利益	1,352	▲2,887	+4,240
法人税等	▲34	460	▲494
当期純利益	1,386	▲3,347	+4,734
非支配株主に帰属する当期純利益	224	51	+172
親会社株主に帰属する当期純利益	1,162	▲3,399	+4,561

※ 為替差損益の内訳

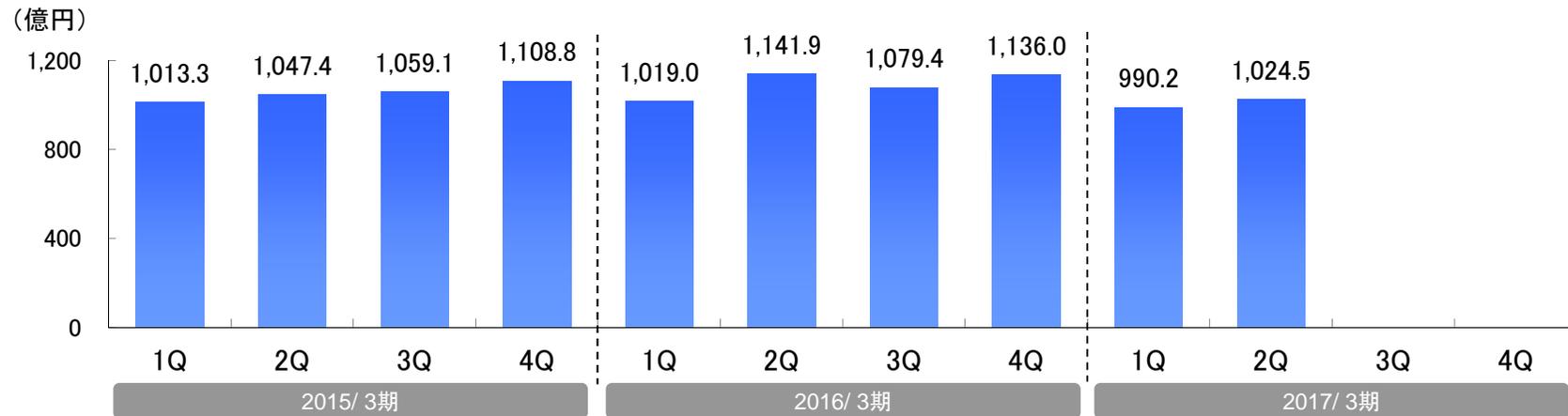
単位:百万円

	2017年3月期 第2四半期累計	2016年3月期 第2四半期累計	増減
日本	▲344	▲76	▲268
北米	▲53	▲136	+83
欧州	45	▲12	+57
アジア	▲276	▲606	+329
合計	▲629	▲831	+201

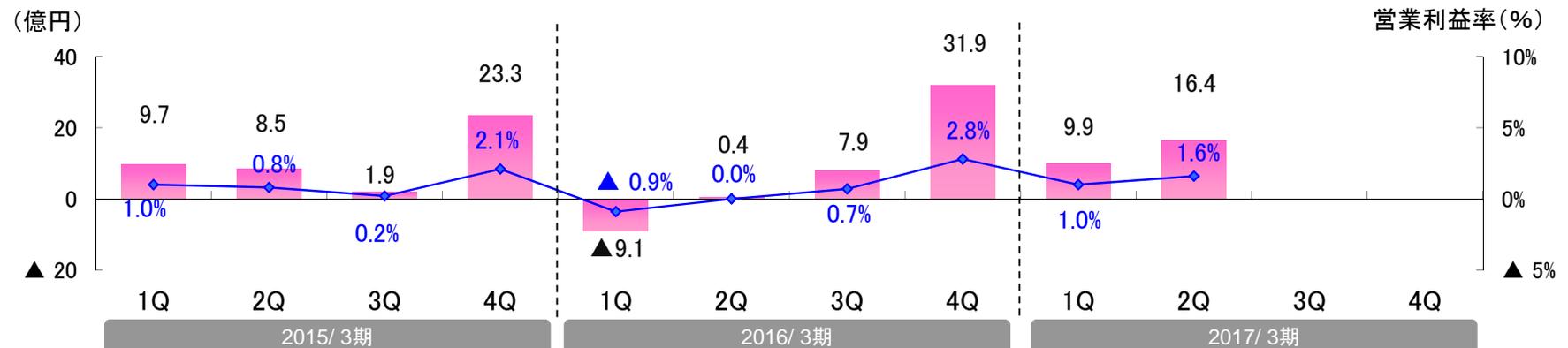
注:▲は為替差損

# 〈連結〉売上高と営業利益の四半期推移

## ◆ 売上高 四半期推移



## ◆ 営業利益 四半期推移



# 〈連結〉セグメント別売上高と営業利益 前年同期比

7

単位:百万円

		2017年3月期 第2四半期累計	2016年3月期 第2四半期累計	対 前年同期比		備考
				増減	増減率	
日本	売上高	114,074	119,450	▲5,376	▲4.5%	震災(熊本地震)・客先生産台数減
	営業利益	▲119	▲2,118	+1,999	—	フタバ産業 +11億円 金型回収利益の改善、 前期発生を生準費用の低減
北米	売上高	47,680	56,317	▲8,637	▲15.3%	為替影響を除く実質売上高の増減は▲9億円
	営業利益	1,793	736	+1,056	+143.5%	合理化改善効果に加え、 新規立ち上がり車種の増産による
欧州	売上高	11,772	13,494	▲1,721	▲12.8%	為替影響を除く実質売上高の増減は+6億円
	営業利益	10	▲296	+306	—	実質売上増加に伴う利益の増
アジア	売上高	33,713	36,343	▲2,630	▲7.2%	為替影響を除く実質売上高の増減は+20億円 インドネシアでの金型売上の増
	営業利益	872	870	+2	+0.3%	
連結調整	売上高	▲5,758	▲9,508	+3,750		
	営業利益	86	▲61	+147		
合計	売上高	201,482	216,097	▲14,614	▲6.8%	為替影響を除く実質売上高の増減は+1億円
	営業利益	2,643	▲870	+3,513	—	

# 〈連結〉セグメント別売上高と営業利益 計画比

8

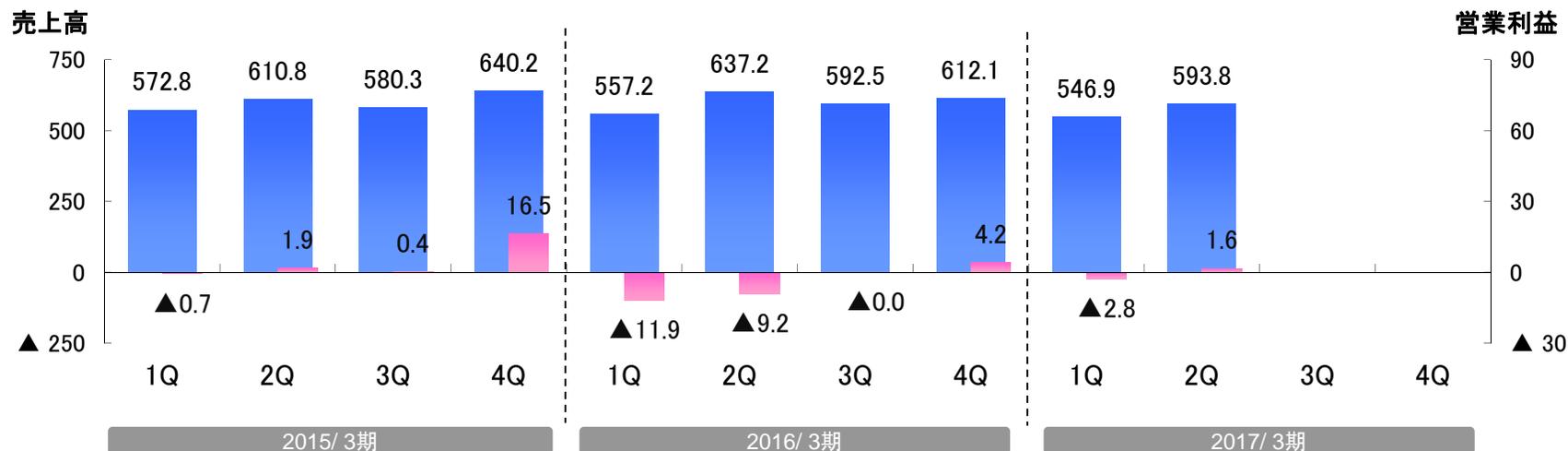
単位:百万円

		2017年3月期 第2四半期累計		対 計画比		備考
		実績	計画	増減	増減率	
日本	売上高	114,074	117,372	▲3,298	▲2.8%	震災(熊本地震)・客先生産台数減
	営業利益	▲119	225	▲344	—	売上減による利益の減、改善の遅れ等
北米	売上高	47,680	49,116	▲1,436	▲2.9%	客先生産台数増により実質売上は増加 円高による換算差により減収
	営業利益	1,793	918	+875	+95.3%	実質売上増による利益増に加え スクラップ市況の好転、労務費の減等の原価改善による
欧州	売上高	11,772	11,377	+395	+3.5%	客先生産台数の増
	営業利益	10	▲204	+214	—	売上増加による利益増
アジア	売上高	33,713	33,420	+293	+0.9%	インドネシアでの客先生産台数増
	営業利益	872	578	+294	+50.9%	台数増及び合理化改善効果
連結調整	売上高	▲5,758	▲9,191	+3,434		
	営業利益	86	▲87	+174		
合計	売上高	201,482	202,094	▲612	▲0.3%	
	営業利益	2,643	1,430	+1,213	+84.8%	

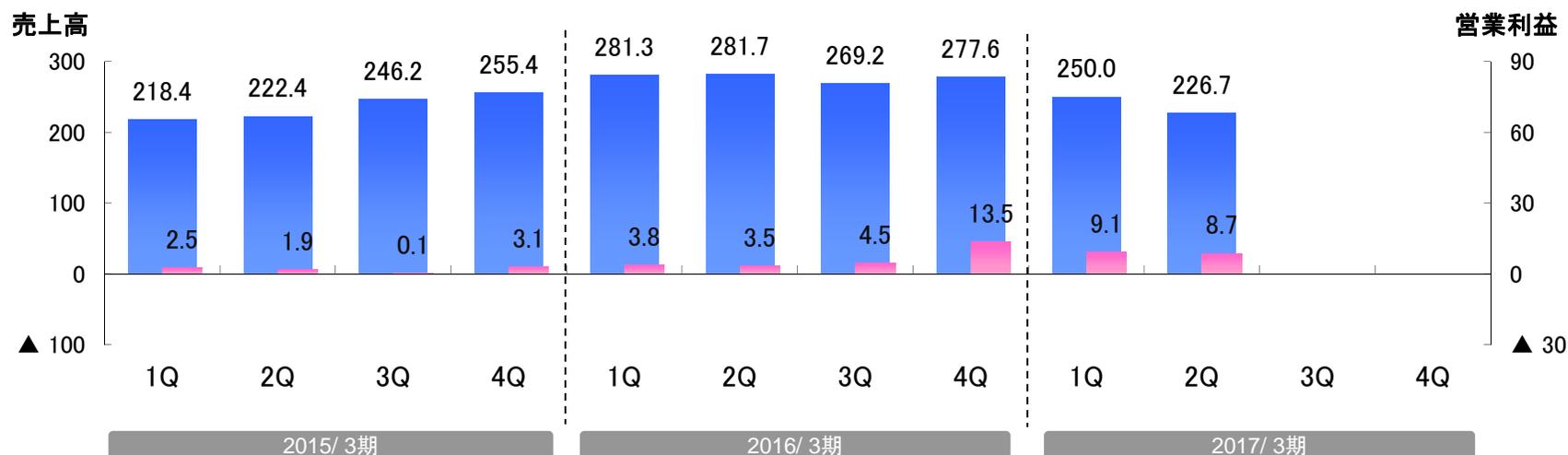
# 〈連結〉セグメント別四半期業績推移

## 日本

単位: 億円



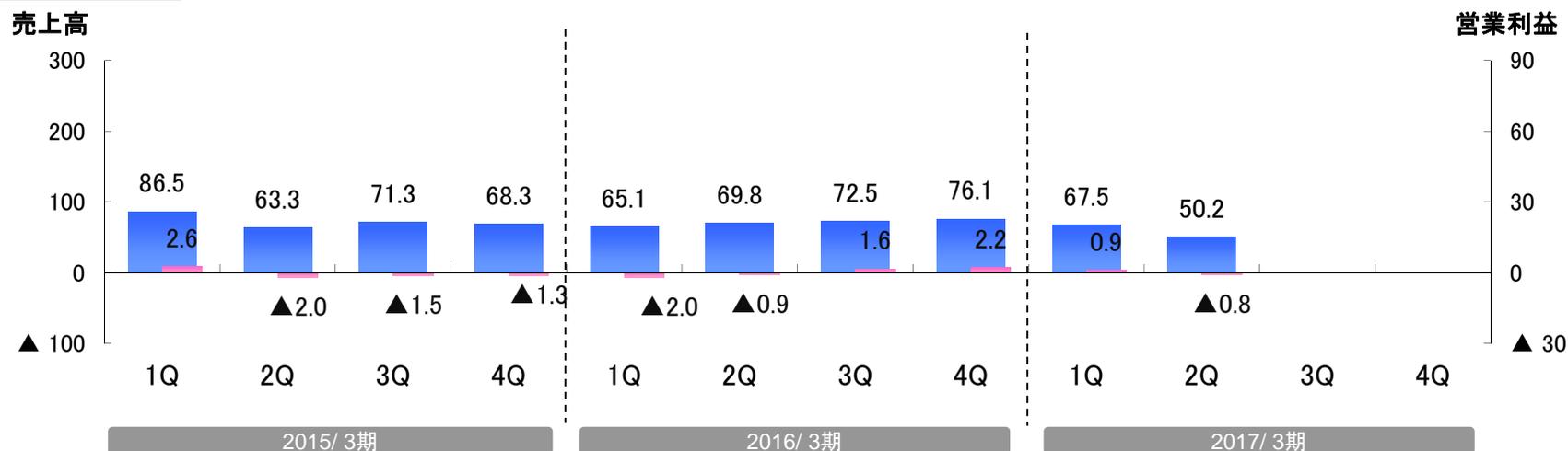
## 北米



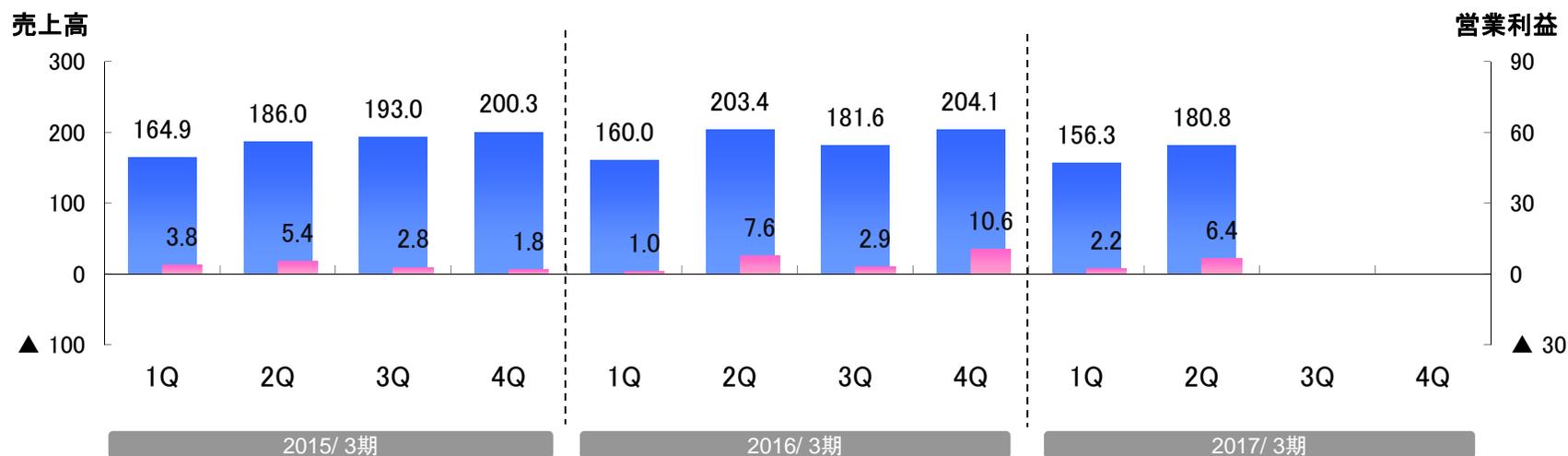
# 〈連結〉セグメント別四半期業績推移

## 欧州

単位: 億円



## アジア



# 〈連結〉得意先別売上高

11

単位:億円  
数字横( )内はシェア

	2017年3月期 第2四半期累計		2016年3月期 第2四半期累計		対 前年同期比	
	増減	増減率	増減	増減率	増減	増減率
※1 トヨタグループ	1,515	(75.2%)	1,557	(72.1%)	▲42	▲2.7%
スズキ	121	(6.0%)	173	(8.0%)	▲52	▲30.1%
三菱自動車	117	(5.8%)	153	(7.1%)	▲35	▲23.3%
三菱ふそう	48	(2.4%)	45	(2.1%)	+3	+7.2%
※2 日産グループ	23	(1.2%)	21	(1.0%)	+1	+4.8%
本田技研	19	(1.0%)	24	(1.1%)	▲4	▲18.6%
富士ゼロックス	52	(2.6%)	58	(2.7%)	▲5	▲10.2%
その他	117	(5.8%)	126	(5.9%)	▲9	▲7.5%
合計	2,014	(100.0%)	2,160	(100.0%)	▲146	▲6.8%

※1 トヨタグループには、ダイハツ、トヨタ車体、日野自動車等を含む。

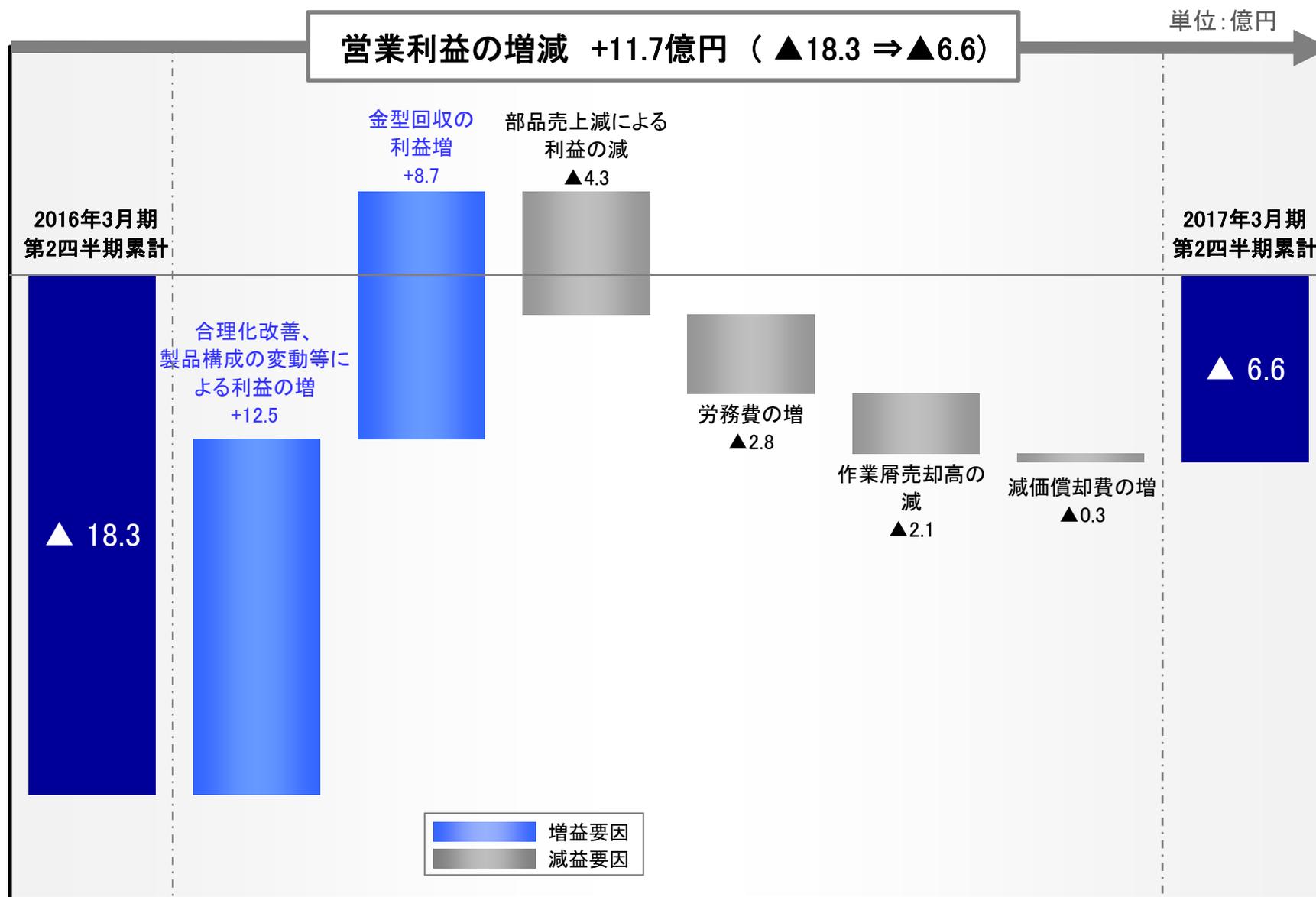
※2 日産グループには、日産車体を含む。

## 個別決算概況

単位：百万円

	2017年3月期 第2四半期累計	2016年3月期 第2四半期累計	対 前年同期比	
			増減	増減率
売上高	113,292	118,144	▲4,851	▲4.1%
営業利益	▲660	▲1,831	+1,171	—
経常利益	1,155	354	+800	+225.4%
当期純利益	1,174	206	+967	+469.0%

# 〈個別〉営業利益の増減分析 前年同期比



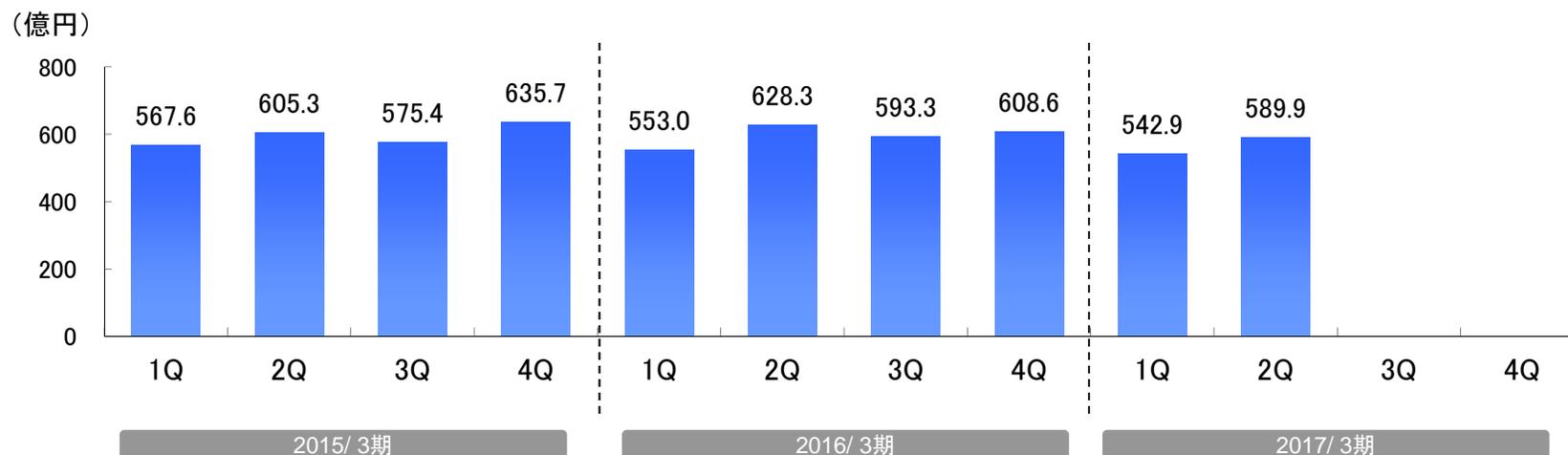
# 〈個別〉営業利益以下の内訳

単位:百万円

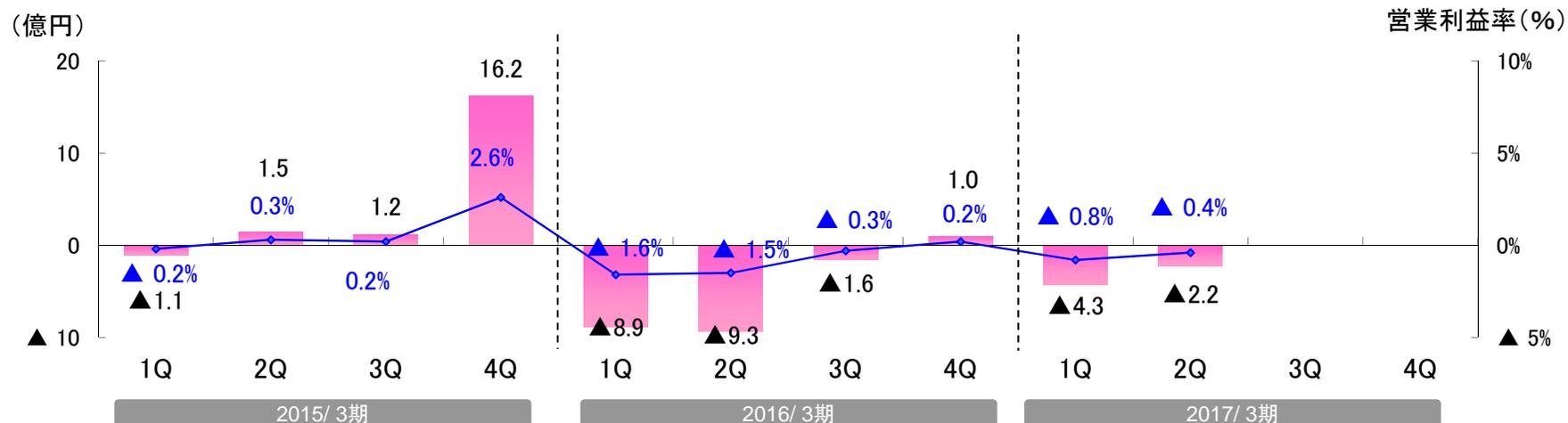
	2017年3月期 第2四半期累計	2016年3月期 第2四半期累計	増減
営業利益	▲660	▲1,831	+1,171
営業外収入	2,961	3,192	▲231
受取利息・配当金	2,730	2,884	▲153
為替差益	—	—	—
その他	230	308	▲77
営業外支出	1,146	1,006	+140
支払利息	210	251	▲40
持分法による投資損失	—	—	—
為替差損	344	76	+268
その他	591	679	▲87
経常利益	1,155	354	+800
特別利益	—	—	—
特別損失	—	—	—
税引前純利益	1,155	354	+800
法人税等	▲18	148	▲167
当期純利益	1,174	206	+967

# 〈個別〉売上高と営業利益の四半期推移

## ◆ 売上高 四半期推移



## ◆ 営業利益 四半期推移



# 〈個別〉得意先別売上高

単位:億円  
数字横( )内はシェア

	2017年3月期 第2四半期累計		2016年3月期 第2四半期累計		対 前年同期比	
	増減	増減率	増減	増減率	増減	増減率
※1 トヨタグループ	745	(65.9%)	690	(58.5%)	+55	+8.0%
スズキ	61	(5.4%)	105	(8.9%)	▲44	▲42.1%
三菱自動車	109	(9.7%)	129	(11.0%)	▲20	▲15.6%
三菱ふそう	48	(4.3%)	45	(3.8%)	+3	+7.2%
※2 日産グループ	23	(2.0%)	21	(1.9%)	+1	+4.8%
本田技研	4	(0.4%)	5	(0.5%)	▲1	▲21.3%
富士ゼロックス	11	(1.0%)	13	(1.2%)	▲2	▲16.1%
その他	128	(11.3%)	168	(14.2%)	▲39	▲23.6%
合計	1,132	(100.0%)	1,181	(100.0%)	▲48	▲4.1%

※1 トヨタグループには、ダイハツ、トヨタ車体、日野自動車等を含む。

※2 日産グループには、日産車体を含む。

1. 2017年3月期 第2四半期 決算概況

2. 2017年3月期 通期業績見通し

参考資料

# 〈連結〉2017年3月期 通期業績見通し

単位: 億円

	2017年3月期 通期見通し			2016年3月期 通期実績	対 前期比		対 前回公表比	
	上半期 実績	下半期 見通し	通期 見通し		増減	増減率	2017年3月期 前回見通し	増減
売上高	2,014	1,986	4,000	4,376	▲376	▲8.6%	4,070	▲70
営業利益	26	19	45	31	+13	+44.1%	40	+5
経常利益	13	11	24	6	+17	+276.8%	20	+4
親会社株主に 帰属する 当期純利益	11	4	15	▲11	+26	—	5	+10

前提為替レート (1ドル)	105.0円	120.1円		110.0円	
------------------	--------	--------	--	--------	--

# 〈連結〉セグメント別売上高と営業利益見通し

20

単位: 億円

		2017年3月期 通期見通し	2016年 3月期 通期実績	対 前期比	
				増減	増減率
日本	売上高	2,350	2,399	▲49	▲2.1%
	営業利益	▲1	▲16	+15	—
北米	売上高	930	1,110	▲180	▲16.2%
	営業利益	28	25	+2	+10.0%
欧州	売上高	230	283	▲53	▲18.9%
	営業利益	▲1	0	▲1	—
アジア	売上高	630	749	▲119	▲15.9%
	営業利益	18	22	▲4	▲19.0%
連結調整	売上高	▲140	▲165	+25	
	営業利益	1	▲0	+1	
合計	売上高	4,000	4,376	▲376	▲8.6%
	営業利益	45	31	+13	+44.1%

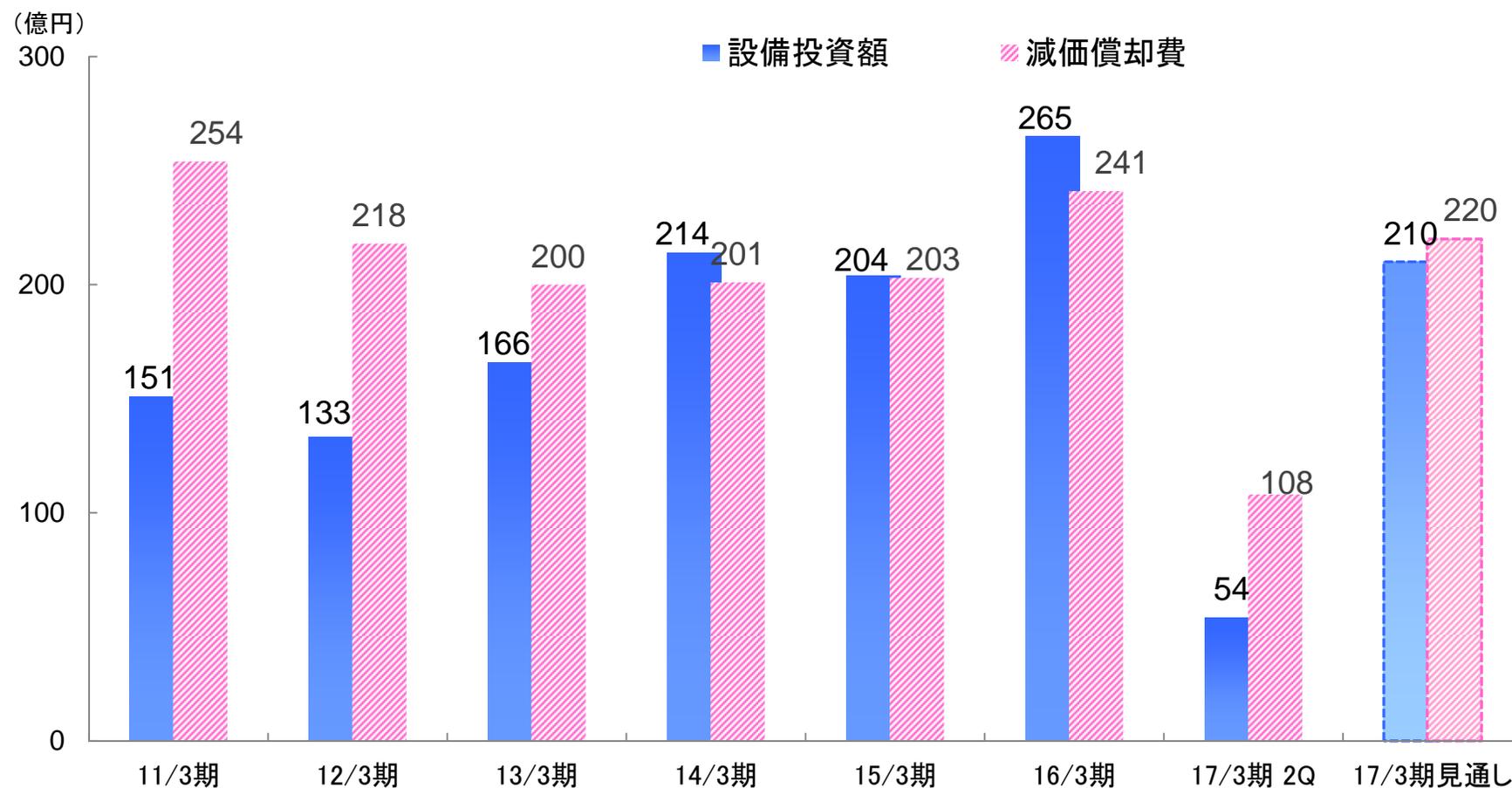
1. 2017年3月期 第2四半期 決算概況

2. 2017年3月期 通期業績見通し

参考資料

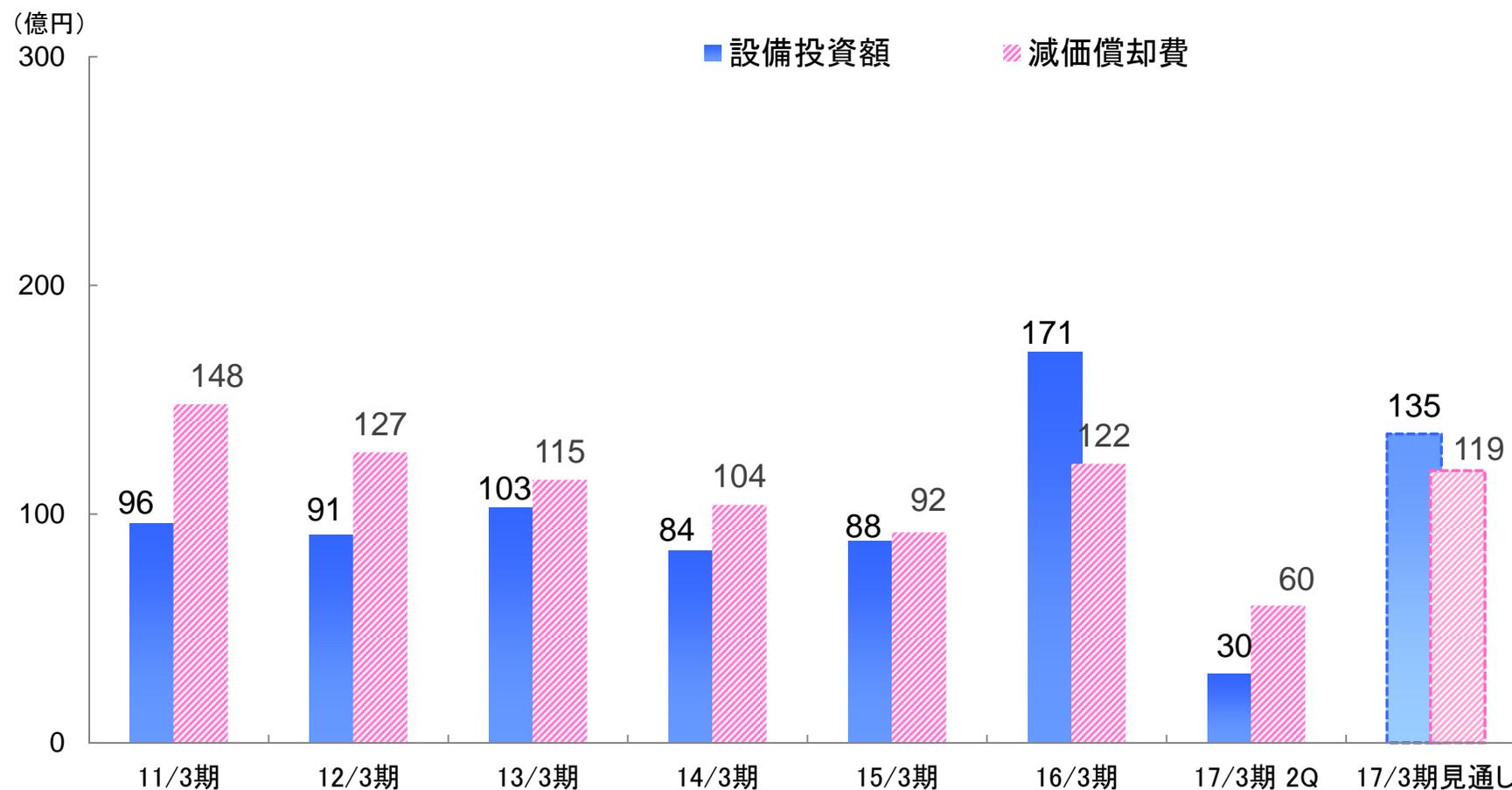
## ◆ 設備投資額と減価償却費の推移

単位: 億円



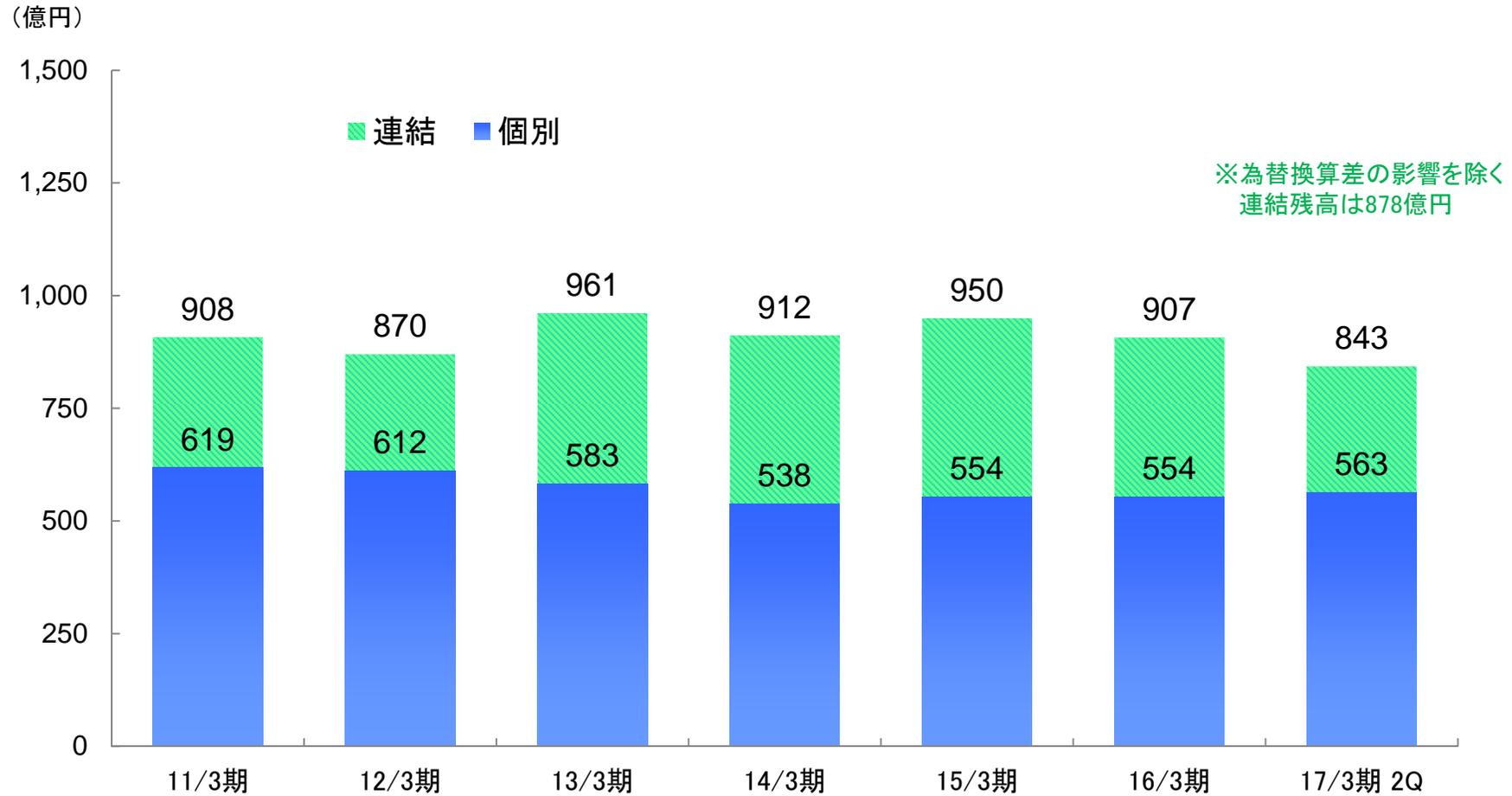
## ◆ 設備投資額と減価償却費の推移

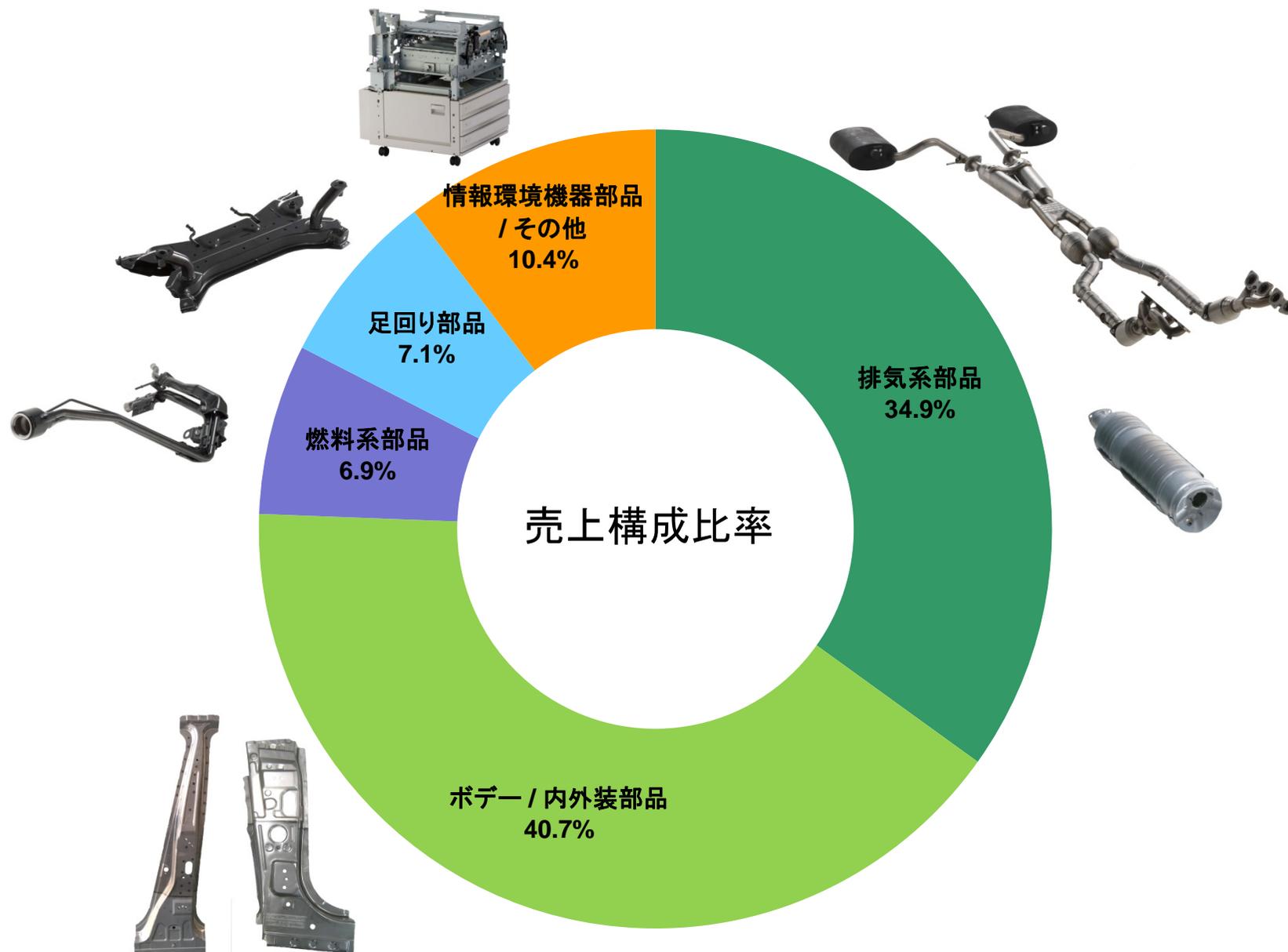
単位: 億円



# 〈連結〉〈個別〉有利子負債残高の推移

単位: 億円





本資料に記載される当社(連結子会社を含む)の見通し等は、当社が現在入手している情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従って、これらの業績見通し等のみにより全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願い申し上げます。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知ください。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社、連結子会社および持分法適用会社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。

本資料に掲載のあらゆる情報はフタバ産業株式会社に帰属しております。手段・方法を問わず、いかなる目的においても当社の事前の書面による承認なしに、複製・変更・転載・転送等を行わないようお願いいたします。

本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、一部の数値を億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。

# FUTABA

フタバ産業株式会社

<http://www.futabasangyo.com/>